

2022年8月1日
日本船主協会 海事人材部

東京海洋大学 海洋工学部オープンキャンパスに協力

日本船主協会では、2008年7月に人材確保タスクフォースを結成し、優秀な日本人船員確保のための広報活動を展開しております。

2022年7月29日(金)に、東京海洋大学海洋工学部のオープンキャンパスが開催され、当協会は広報活動の一環として協力しました。

当協会は、東京海洋大学オープンキャンパスのプログラム「キャリアコンパス」に例年協力しております。今年度はオンデマンド形式での動画配信および学内での対面形式でオープンキャンパスが開催となり、当協会は講演動画の提供および対面相談会参加者への質問対応を行いました。

オープンキャンパス参加者対象に一定期間視聴可能となっている講演（動画）では、一般社団法人 日本船長協会より長田 泰英 船長が外航海運や船員の生活とキャリアプラン等について講演しました。

また、7月29日(金)の対面相談会は、9つのセッションに分けられ、長田船長が上記講演で説明した内容を簡潔に伝えるとともに、参加者の質問に答えました。参加者からは、「航海に出ると最長でどれくらいの期間となるか」、「乗船と休暇はどれくらいの期間か」、「船上での一日はどのように過ごすのか」、「外航船に乗るためにはどのようなことが必要か」など、様々な質問があがりました。

当協会の人材確保タスクフォースでは、今後も優秀な日本人海技者確保に向け、関連機関と協力して幅広い活動を継続していきます。



講演を行う長田船長



対面相談会の様子